

ミクロネシア連邦ポンペイ州における脱炭素化支援事業の概要

【事業概要】

事業名	海士町・ポンペイ州における脱炭素社会の実現に向けた官民連携モデル地域構築事業
コンソーシアム構成機関	海士町、日本エヌ・ユー・エス株式会社、中国電力株式会社、イームル工業株式会社による共同実施
対象地域	ミクロネシア連邦ポンペイ州
期間	2025年8月～2026年3月 ※2026年4月以降も、1年ごとに次年度計画を提案し、環境省から採択されることを条件に2028年3月まで継続する
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小水力発電、太陽光発電の導入検討 ・系統安定化手法の調査、導入検討 ・環境政策に係る自治体間交流 ・脱炭素施策の提案
役割	<p>[海士町] 環境政策に係る知見共有</p> <p>[日本エヌ・ユー・エス] 業務管理/事業化支援/脱炭素施策検討</p> <p>[中国電力] 電力系統安定化手法の調査、導入検討/小水力発電・太陽光発電の適地調査</p> <p>[イームル工業] 小水力発電仕様検討</p>

【各社の概要】

◇日本エヌ・ユー・エス株式会社

代表者：代表取締役社長 近本 一彦

設立：1971年

所在地：東京都新宿区西新宿7丁目5番25号 西新宿プライムスクエア5階

事業内容：エネルギーおよび環境に関するコンサルティング業務

◇中国電力株式会社

代表者：代表取締役社長執行役員 中川 賢剛

設立：1951年

所在地：広島県広島市中区小町4番33号

事業内容：電気事業、総合エネルギー供給事業 等

◇イームル工業株式会社

代表者：代表取締役社長 増子 利健

設立：1947年

所在地：広島県東広島市八本松町原10852-1

事業内容：水力用発電機器および周辺機器の設計・製作・販売・修理

【ミクロネシア連邦の概要】

太平洋西部に位置し赤道北部を東西約 2,500km にわたって広がる連邦国家で、ヤップ・チューク・ポンペイおよびコスラエの 4 つの州からなり、数百の島々で構成。

- ・人口 : 11.3 万人(2024 年、世界銀行)
- ・面積 : 700km² (奄美大島と同程度)
- ・首都 : パリキール (ポンペイ州)
- ・言語 : 英語 (公用語) ほか
- ・主要産業 : 水産業、観光業、農業
- ・名目 GDP : 4.7 億ドル(2024 年、世界銀行)、
4.3 億ドル(2022 年、ミクロネシア連邦資源開発省)
- ・実質 GDP * : 2.6 億ドル(2022 年、ミクロネシア連邦資源開発省) *2014 年基準
- ・経済成長率 : 0.7% (2024 年、世界銀行)

【ポンペイ州の概要】

ミクロネシア連邦の 4 つの州の 1 つであり、25 あまりの島々で構成され、主島ポンペイ島には、州都コロニアと首都パリキールがある。

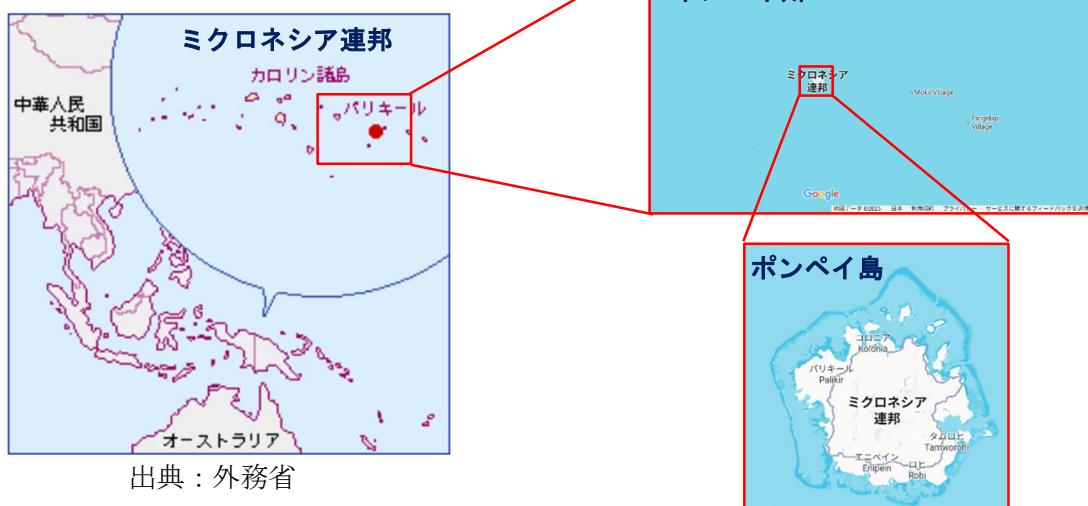
- ・人口 : 3.7 万人(2021 年、ミクロネシア連邦資源開発省)
- ・面積 : 345km² (隠岐諸島と同程度)
- ・都 : コロニア
- ・実質 GDP * : 1.3 億ドル(2022 年、ミクロネシア連邦資源開発省) *2014 年基準

【電力概況】

	ポンペイ州	チューク州	コスラエ州	ヤップ州
最大電力 [kW]	6,600	2,700	1,200	2,300
ディーゼル発電 [kW]	13,000	8,000	6,000	6,000
太陽光発電 [kW]	980	250	345	500
風力発電 [kW]	0	0	0	825
水力発電 [kW]	725	0	0	0
電気料金 [USD/kWh]	0.53	0.47	0.43	0.42

出典：アジア開発銀行「Renewable Energy Development Project」(2019)

【位置情報】



出典：外務省

出典：Google Maps